

高瀬山

能登町立小木中学校・学校だより3月号
令和7年3月10日（月）
メールアドレス:jhs-ogi-daihyo@noto.ed.jp
HPにもアップしています。QRコード⇒



「つながり」を大切に

校長 小原 正義

78年の歴史に幕を閉じる日まであと3週間となっていました。分かっていたこととはいえ、寂しく悲しい気持ちが募ってきます。地域の方におかれましてもそれぞれの思い出が甦ってきてているのではないでしょうか。

小木中学校閉校記念式を3月30日（日）10：00より開催します。地域の方にも足を運んでいただき、懐かしんでいただければ幸いです。

小木中最後の1年に自分たちが小木中生であった爪痕を残そうと生徒たちには呼びかけてきました。

生徒たちは、その声に応え精一杯頑張ってきました。通常の行事に加え閉校記念行事のイベント等にも精力的に参加をし、地域の方々と活動してきました。

その中で気づいたことがあります。学校行事であったり、各種イベントであったり、それらは「たくさんの人の協力があつてはじめて成功するものである」ということです。今年1年を振り返るとたくさんの人とつながることができたと思います。地域の方、小木中のOB、ボランティアの方、いろいろな活動を通して「つながることの大切さ」を実感できた1年だったと思います。このつながりを財産にして、生徒たちには新たな環境へ進んでいってほしいと思います。そこではまた、新たなつながりができるでしょう。自分の財産を増やし豊かな人生を歩んでいってほしいと思います。

環境が変わることは、不安もあり、ストレスとなることが考えられます。しかし、ここはポジティブシンキングで、「高校ではこんなことをやってみよう。」「小木中ではできなかつたことをやってみよう」と前向きにチャレンジしてみてください。

私たち職員も小木中学校で生徒とともに学んできたことで、成長をしてきました。ここで培った経験を次の職場でも生かしていきたいと思います。

ありがとう小木中学校！

ぜひご参加ください！！

3月いっぽいで78年間の歴史に幕を下ろす小木中学校の閉校式が、3月30日（日）に行われます。閉校記念事業実行委員会の皆様が、約1年かけて準備をしてくださいました。校区の皆様も参加できます。ぜひ、ご参加ください。

なお、当日は、保護者の皆様は生徒玄関から、地域・一般の参加者の皆様は体育館玄関からお入りください。

また、駐車場には限りがありますので、お近くの方は徒歩でのご来場をお願いいたします。



小木中学校閉校記念事業

小木中学校閉校式



日時：令和7年3月30日(日) 10時～11時30分頃

場所：能登町立小木中学校 体育館

【1部 閉校記念式典】

【2部 閉校の集い】

(主な内容)

- ・御船太鼓保存会による太鼓の披露
- ・中学生全員合唱「旅立ちの日に」
- ・思い出の映像
- ・応援歌 等

※小木地区ジオラマの展示もあります。

・小木中学校卒業生の皆様、小木地区在住の皆様、是非ご来場ください。

・駐車場には限りがあります。お近くの方は徒歩でのご来場にご協力ください。

主催：小木中学校閉校記念事業実行委員会

想い出がたくさんできました

2月19日（水）・20日（木）の2日間、宿泊研修として福井県へ全校生徒で出かけました。これは、震災の支援金を活用した能登町の「児童生徒提案型補助金事業」を利用して行われたものです。生徒会を中心に、小木中の最後に全校で想い出づくりがしたいという思いを教育長へプレゼンし、提案が採択されたものです。

ちょうど今季最強寒波が襲来しており、開催判断が難しい状況でしたが、心配された雪も予想より少なく、ほぼ予定通りの日程をこなすことができました。

帰ってきた生徒は、たくさんの思い出を作ることができ、満足げな笑顔であふれていきました。



「とも旗制作」が始まりました！！

3月5日（水）から、小木中学校として最後のとも旗づくりが始まりました。

今年は、東町のとも旗を作成します。全校生徒で、和紙を張り合わせる作業を行いました。1年生は初めての体験の生徒も多く、その大きさに驚いていたようです。

3月19日（水）の午後からは、ベタ金はりをする予定です。その時に合わせて、お笑いコンビのキャイーンさんが来校し、生徒たちと一緒に作業することになっています。その後、生徒たちとの交流会も予定されています。保護者や一般の皆様も、ご覧いただけます。お時間の都合が合いましたら、小木中学校体育館へお越しください。



将来の「夢」や「目標」について考えました！！

2月14日（金）に、「キャリア教育講演会」を開催しました。昨年の能登半島地震発災当初、避難所になっていた小木中学校で、医療派遣チームの一員として活動していた東京医科大学病院の上村浩貴先生に講師をお願いしました。

どうして救急救命の医師になったのかなど、医師として活躍するまでの上村先生のいろいろな経験のお話を聞きました。



また、その後、災害医療を志す東北DMASのメンバーの研修医や看護学生の皆様にも参加していただき、「夢」を持つことの大切さを考えるワークショップも開催されました。生徒の中には、まだ漠然としか考えていない生徒もいましたが、話し合いを深める中で、「夢」は変わってもいいから、持っていることで自分の前に進む力になるということを、感じていたようです。

今日のキャリア講演会を通して「夢」というのは大切なものだなと思いました。上村先生のお話を聞き、夢はたくさんあっていいのだなと思いました。上村先生は数学者になりたいと言っていてびっくりしました。いっぱい夢があってそこから1つに絞るといいと思いました。次の時間では、自分の夢について考える時間でした。自分はこうなりたいとかあになりたいとかが意外とたくさんありました。みんなとの交流では、みんなそれぞれ違っていて聞いている側もすごくおもしろかったです。先生も手伝ってくれてとても書きやすかったです。

（3年 H・Y）

キャリア講演会で上村先生の話を聞いて、将来について自分のやりたいことを深く考えることのできる良い時間になって良かったです。中心に自分の夢を書いて周りにあこがれの人などを書くことで自分のことについて分かったので良かったです。

(2年 M・K)

昔から将来の夢がよく分からなかったから、学校とかである将来の夢について話し合う時間が苦手だったけど、今回は将来の夢だけじゃなくて、住んでみたいところとか、どんな人になりたいかっていう話し合いもあったので、書きやすかったし、みんなの話も聞けて楽しかったです。

(2年 S・N)

最後の「防災集会」をしました！！

3月7日（金）小木中学校での最後の防災集会が開かれました。2011年の東日本大震災をきっかけに始まった小木中学校の「防災」について、振り返りをしました。

生徒たちからは、小木中学校がなくなってからも、地域で小木の防災を考え行動することを継続していってほしいとの意見が多数出されました。地域で防災訓練などが行われた場合、積極的に参加して、小木の防災に関する取組を継続していきたいとの決意も感じることができました。小木中学校は、閉校してしまいますが、小木地区での防災意識を守るためそれが積極的に行動していくことの大切さや小木中で行ってきたペットボトル設置や津波避難訓練を地域で継続していってもらいたいなどの意見が出ていました。



3月の行事予定

3月11日（火）	学力検査（高校入試）
12日（水）	学力検査（高校入試）
13日（木）	卒業式予行
14日（金）	卒業式
19日（水）	合格発表・生徒委員会・ 閉校記念イベント（13時～）
20日（木）	春分の日
24日（月）	大掃除・修了式
30日（日）	閉校式（10:00～）

4月当初の予定は、能都中学校や松波中学校と調整後、終業式までにお知らせいたします。

小木中学校学校だより「高瀬山」の定期発行は、本号をもちまして最後となります。長い間ご愛読いただきありがとうございました。

3月末ごろに、卒業式の模様や転任する先生方のご挨拶をまとめた「臨時号」を発行予定です。

長い間ありがとうございました。

ありがとうございました